

部局名	消防本部	所属名	指令課	所属長名	常岡 正良	電 話	459-7805
-----	------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4045	事務事業名称	指令管理事業						短縮コード	経常	4045	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務			根拠法令等		消防法，消防組織法。							
☐ その他													
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
(1) 自動出動指定装置等の消防緊急通信指令施設で、災害時における車両の出動体制を自動化し、情報収集等の迅速化を図るために開始する。 (2) 平成 1 8 年度に組織改正され警防課で実施していた警防管理事業の一部を専門的に指令課が引継いたものである。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして						
(1) 年々増加する救急出動要請及び複雑多様化する災害。 (2) 携帯電話 1 1 9 番通報増加による場所特定の困難性。					大項目（節）	01	市民の安全						
					中 項 目	02	消防						
					小項目（施策）	02	消防体制の充実						
					細 項 目	03	通信体制の整備						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		平成18年4月 ～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	(1) 火災・救急・救助・その他の災害。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： (1) 自動出動指定装置等の消防緊急通信指令施設及び119番Eメール受信装置の活用。 (2) 高機能消防指令センターを整備する。（3月26日）							
	※平成19年度に計画していること： (1) 高機能消防指令センターの維持管理及び運用要領等の見直し検討。							
意図 （何を狙っているのか）	(1) 災害事案入電時にシステムコンピュータで統括管理し，各種災害に迅速，的確に対応する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	(1) 災害時における車両の出動体制、車両の運用及び情報収集等の迅速化を図る。							
区 分				単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	1 1 9 番受理状況	件	11, 776	12, 000	12, 156	13, 000	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	火災件数	件	77	100	60	100	
	指標 2	救急出場件数	件	7, 315	7, 400	7, 143	7, 400	
	指標 3	救助及びその他の災害	件	564	600	653	700	
成果指標	指標 1	火災現場への平均到着時間	分	6. 2	5	6. 18	5	
	指標 2	救急現場への平均到着時間	分	6. 2	6	6. 31	6	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

